

<p>1 部の 使命</p>	<p>私たち市民生活部は、地域とともに暮らす人々が いつまでも住み続けたいと実感できる 賑わいのある「やぶぐらし」を 市民力と職員力の融合による 地域の魅力の創出により 実現します。</p>
	<p>【評価】 【原因】 【方向】</p>
<p>2 それ まで の経 営評 価</p>	<p>【評価】 【原因】 【対応】</p>
<p>3 外部 環境</p>	<p>◎機会 【政治】 デジタル社会の実現に向けた動き 女性活躍の推進・ジェンダーギャップの解消 【社会】 若年層の田舎暮らし志向の高まり 住みたい田舎近畿第1位 新文化会館オープンに向け市民の関心と期待が高まり</p> <p>▼脅威 【地域】 少子高齢化、人口減少により地域コミュニティが縮小 地域の課題解決を担う地域自治組織の活動が低迷 警察再編により養父警察署の体制が弱体化 【経済】 暖冬・新型コロナの影響で地域経済が衰退 【市民】 高齢化により地域の担い手の確保が困難 コロナ禍により芸術・文化活動が低迷</p>
<p>4 内部 環境</p>	<p>○強み 【使命】 使命が明確になり組織力の発揮が可能 【政策】 切れ目ない支援策で子育て世帯のサポートが可能 移住・定住施策が充実 【協働】 地域自治組織、NPO、各種団体など協働する組織の存在</p> <p>▽弱み 【市民】 ニーズ把握が経験的 【計画】 計画の進捗管理、検証が不十分 【人材】 政策形成力の育成が不足 【情報】 効果的な情報発信が不足 【経費】 新たな取組に対する財源の確保が困難</p>

<p>5 重要 経営 課題</p>	<p>【住む】 大学等への進学により流出した若者世代のUターン促進 移住希望者に対する空き家バンク等の居住環境の充実</p> <p>【働く】 若者の定住につながる雇用機会の創出</p> <p>【情報】 子育て支援策や住宅支援策などの効果的な発信 田舎暮らし志向の高まりを移住に繋げる発信</p> <p>【生活】 地域の活性化と賑わいづくりの創出 連携と協働による活力あるまちづくりの推進 デジタル社会の実現に向けた環境づくり（マイナンバーカード交付促進）</p>
<p>6 部の 経営 体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所管課：市民課、やぶぐらし課、人権・協働課、公民館、文化会館建設推進室、文化芸術推進室、養父地域局、大屋地域局、関宮地域局 ・ 人員：部長職3人、課長職6人、主幹19人、副主幹3人、一般職10人、技術職1人、会計年度任用職員19人、他部署との兼職4人 合計65人 ・ 予算：2,091,332千円
<p>7 部の 経営 目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政経営マネジメントの徹底 ・ マイナンバーカード交付率アップ：令和3年度末交付率75% ・ 女性活躍の推進、ジェンダーギャップ解消：セミナー・研修会への参加者増 ・ 関係人口創出・拡大：移住施策を利用して移住した数25件 ・ 文化・芸術活動への市民参加者の増 ・ 地域の特色ある事業の開催 ・ 時間外勤務の削減：前年度に比較して時間数を減 ・ 年休取得率の向上：1人 5日／年以上
<p>8 部の 経営 方針</p>	<p>【市民】 市民起点の経営による信頼度の向上</p> <p>【協働】 市民協働の積極的推進による地域力の拡大</p> <p>【人材】 全職員のマネジメント力の向上</p> <p>【改善】 事業内容の見直し等による効果的な事業実施</p>

<p>9 部の 重要 政策 の取 組内 容</p>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口創出・拡大事業：地域資源の活用と地域との連携による新たなビジネス創出や交流を推進 ・関宮地域局周辺整備事業：保健・医療・福祉・子育ての小さな拠点として土地利用計画を策定し、関宮地域の移住・定住人口を促進 ・新文化会館開館記念事業：開館にあわせ様々な催し物を開催し、芸術・文化意識の高揚と市民参画を推進 ・大学生等応援事業：養父市出身の大学生等に養父市産品を送り、ふるさと意識の醸成や、若者視点の提言・意見を施策に取り入れる仕組みを構築 <p>【拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊活動事業：地域力の維持・強化、集落の維持・活性化などの地域課題の解決を図るため隊員を増員 任期終了後の起業、定着を支援 ・住民基本台帳事務費：マイナンバーカード取得推進によるデジタル社会の環境整備 ・男女共同参画事業：個性と能力を発揮し、多様性のある男女共同参画社会づくり 政策や意思決定の場への女性の参画を推進 ワンストップ窓口の開設 ・図書館整備事業費：多くの市民が利用しやすく、市民に求められる図書館整備を促進 ・地域の賑わいづくり事業：ビバホールチェロコンクール、木彫フォークアートおおや、明延活性化、おおやエリア魅力向上、子ども歌舞伎
---	---

<p>10 経営 の仕 組み に関 する 取組 内容</p>	<p>【政策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆政策形成過程（立案・実施・評価）の見直し／行政マネジメント意識を定着させ、市民満足度の向上に結びつく政策形成過程の確立を目指す。 ◆マーケティング意識の定着／業務にマーケティング意識の定着を図る。 <p>【組織・業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆関係組織との協働／窓口業務や各種イベントは部内の協力・連携を図り、業務の円滑化を図るとともに、来場者の安全確保と円滑実施を実現する。 ◆課長会議の開催／課長会議を定期的で開催し、市民のニーズや政策の進展に応じた迅速な対応体制を確立する。 <p>【能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人材育成の強化／研修への積極的参加、OJTの強化、経営基本方針の徹底等により部職員の市民起点の人材育成を進める。 <p>【情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆情報提供の拡充／広報紙やケーブルテレビ、ホームページ、広告掲載等のあらゆる媒体を活用して、広く養父市の魅力発信を行う。 ◆情報共有の推進／朝礼、定期的な課内会議、イーキューブ等により職員間の情報共有を進める。
--	---